



区社協
だより

ひらの

第57号

2015年7月

① 同じ課題を抱える人たちを中心としたつながりをつくる

子どもの不登校・ひきこもりで悩まれる親や、発達障がいを持つ当事者(親も含む)が集い、つながりを持てる場を提供します。



② 一人ひとりの暮らしを大切に する仕組みをつくる

支援が必要な方を見守るネットワークづくりや、困り事を相談できるコーディネーターを配置し、誰もが安心して暮らせる仕組みをつくります。



地域のコーディネーターさん

一人ひとりの 困りごとを 見逃さない

③ 福祉の心を育み、 学びの機会をつくる

地域の方々に、福祉について学ぶ機会をつくっています。



高等学校での福祉教育

家族や隣近所の人たちとのつながりが薄くなりつつある昨今、地域で孤立する方が多くなっています。このように“社会的”に孤立した方は、自ら支援を求める声をあげることが出来にくくなっています。そんな声なき声にも耳を傾ける。それが私たちの役目です。そのためにはこの6つの視点を大切にしながら、活動に取り組んでまいります。

④ 災害時に誰もが 取り残されない 地域をつくる

災害ボランティア活動支援センターの開設訓練の実施など、災害をテーマにしたさまざまな取り組みをおこなっています。



⑤ 地域と社会福祉施設・ 福祉サービス事業者の 交流と連携を深める

地域と施設との連携を深めるために、平野区社会福祉施設連絡会と協働しています。



施設連絡会の様子

⑥ 人や組織の強みを生かし、 共に活動できるよう すすめていく

ボランティアや市民活動へのサポートをすすめ、活動の輪を広げます。企業・商店にも社会貢献活動の風を届けます。



送迎ボランティア

平野区社会福祉協議会は、地域みなさんとともに歩みつづけます。

問合せ先 平野区社会福祉協議会 ☎6795-2525 FAX6795-2929 Eメール nico-nico.c@3sweb.ne.jp

地域活動ニュース

瓜破 さくら祭り — みんなの笑顔が見たいから…

平野区瓜破地域では、毎年4月におこなわれる「さくら祭り」が地域の大きな活動のひとつとなっています。瓜破霊園グラウンドの満開の桜のなかで、今では当たり前のように開催されるお祭りですが、開催にあたっては多くの苦勞があったといいます。毎年雨が降ることが多いですが、それでも順延になったことがないのは、地域のみんなの“やろう”という強い気持ちがあるからではないでしょうか。

＜なぜ続けてこられたのか＞

今年で13回。なぜここまで続けてこられたのか。平成15年の開催当初からかわる川添会長は「それはみんなの笑顔が見たいからなんです」とおっしゃいます。子どもからお年寄りまで、お客さんもボランティアもみんなが楽しめる一体感があります。さくら祭りには、音楽隊やマーチングバンド、長吉太鼓といったイベントも大きな目玉ですが、このイベントも準備するみんなで考えていくそうです。来年の春はどんなさくら祭りになるのか楽しみです。



平野 高齢・障がい者(児)への宮入見物招待席 — 活動者の願い

梅雨が明けると平野郷夏まつり。本格的な夏の始まりを告げるこの祭りは、大阪市内でも最大級の祭りとして親しまれ、毎年多くの人で賑わいます。この祭りの特徴の一つに、だんじりの宮入があります。午後7時ごろから、九町の地車が順番に杭全神社へ宮入をする様は圧巻の一言。みなさんはこの宮入を見学するための、お年寄りや障がい者(児)の招待席があるのをご存知でしょうか?その招待席を企画・実施しているのが平野地区社会福祉協議会です。



＜楽しんでくれるのがうれしくて＞

「障がいのある子が笑顔で立ちあがって喜んだり、お年寄りがまた来たいと言ってくれる。それがうれしくて毎年続けています。」と平野地区社協総務の古谷さん。「ただ…する側にまわるとだんじりがほとんど見られないのが辛いですね(笑)」とも。今年も7月13日が楽しみです。

平野区地域包括支援センター

高齢者の方に関するさまざまな相談を受け付けています



主任介護支援専門員

保健師・看護師

社会福祉士

専門職が連携し、チームとして高齢者の方々の生活を支援します

地域包括支援センターは、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように、専門職がさまざまな機関と協力しながら高齢者を支援しています。

お住まいの地域により、担当の窓口が異なります。また、地域によっては、より身近な総合相談窓口「ランチ」があります。

※平野区内には5か所の地域包括支援センターと6か所の総合相談窓口(ランチ)があります。

お気軽にご相談ください!

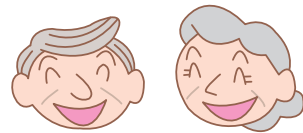


問合せ 平野区地域包括支援センター ☎6795-1666 FAX 6795-1660

平野区老人福祉センター

たくさんの仲間と元気に楽しく過ごしませんか?

生きがづくり 仲間づくり
健康づくり



市内在住の60歳以上の方ならどなたでもご利用いただけます。各種同好会や短期講座・イベントなどさまざまな事業をおこなっていますので、ぜひセンターへお越しください。

今後の行事予定

●盆踊り大会(8月20日木曜日13時～15時)

●誕生お祝い会(奇数月に開催)

★その他いろいろな行事を計画しています。詳細は毎月月末に発行している「センターだより」をご覧ください。

※ご利用には、利用登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。

利用料 無料(講座・イベントによっては実費をいただくこともあります)

利用時間 月～土曜日の10時～17時(日曜日、祝日、年末年始を除く)

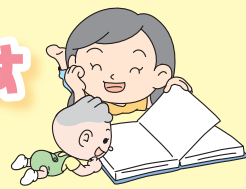
所在地 平野区加美鞍作1丁目2番26号



問合せ 平野区老人福祉センター ☎6793-0880 FAX 6793-0868

平野区子ども・子育てプラザでは、こんなことをやっています

乳幼児親子や児童が、安全で安心して気軽に遊べる場所です。遊具で遊べる部屋や児童が自由に遊べる部屋などを利用いただけます。リフレッシュ講座や親子で参加できる講座など、いろいろな講座やイベントを開催しています。「どんなところかな?」と想像していただけただけなら、ぜひ一度遊びに来てください。



【つどいの広場】

乳幼児親子を対象にお部屋の開放や講座・イベントを開催しています。

【開設日】

(つどいの広場)

火～土 9時30分～14時30分

(赤ちゃんルーム)

火～日 9時30分～17時

【こどもの家】

(児童健全育成)

小学生から高校生までを対象に、自習室や工作教室・卓球大会など講座やイベントを開催しています。

【開設日】

火～土 放課後～17時

日曜日 9時30分～17時

(※正午から1時までは利用できません。)



【大阪市ファミリー・サポート・センター】

(ファミサポ)

「子育てを援助してほしい人」と「子育てを援助したい人」が会員となって子育てを支えあう相互援助活動に関する、入会説明や援助活動の調整などをおこなっています。

(※もう少し詳しく紹介しています)

【お問い合わせ】
ファミリー・サポート・センター平野支部 ☎6707-0930



もう少し詳しく紹介(第1弾)

大阪市ファミリー・サポート・センター事業(ファミサポ)

『子どもを預けたい方(依頼会員)』と『自宅で子どもを預かりたい方(提供会員)』が、必要に応じて事前にペアを組み、子どもを預け(預かる)相互援助活動です。(有料)

例えば、『仕事の都合でお迎えの時間に間に合わないとき』、『ちょっとだけ子どもを預かってほしいんだけど…』っていうことはないですか?そんな時にご利用いただけるのが、ファミリー・サポート・センターです。

＜安全で安心してご利用いただくために＞

- 円滑な援助活動を行うためには会員相互の信頼関係が大切です。必ず、顔合わせ(ペアリング)を行いお互いに納得いただいたうえでペアを組んでいただきます。
- 提供会員の登録には、『子育て支援ボランティア講座』(全24時間)の受講が必要です。
- 依頼・提供のどちらの会員も入会には登録が必要です。

興味を持っていただけましたら、コーディネーターが詳しく説明いたします。まずはお問合せください。

申込・問合せ 平野区子ども・子育てプラザ ☎6707-0900 ファミリー・サポート・センター平野(ファミサポ) ☎6707-0930

参加者募集 同じような悩みを抱えた方同士、一緒に学びあい、支えあいましょう!

不登校・ひきこもり親の会

不登校やひきこもりで悩んでいる親などご家族の方が集まり、学び合い、支えあう親の会を開催しています。カウンセラー等の専門家や、不登校・ひきこもり経験者も支援者として参加いただいています。

日時 毎月第1土曜日
10時～12時

対象 不登校・ひきこもり状態にある子どもの保護者



発達障がいについて話し合う会 (親の会、当事者の会)

「子どもの発育が気になる」「人とうまく関わらず、仕事ができない」など、発達障がい悩んでいる親などご家族の方、発達障がい当事者の方を対象に、会合を開いています。様々な専門家にもご参加いただいています。

日時 毎月第1土曜日
13時30分～15時30分

対象 発達障がいについて関心のある保護者、発達障がい当事者の方
※手帳の有無は問いません。

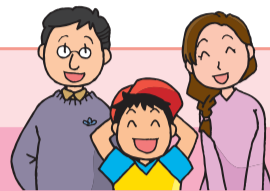


いずれも

参加費 無料

場所 平野区社会福祉協議会(平野区平野東2-1-30)

申込・問合せ 地域支援担当 ☎6795-2525



あなたのまちの

地域福祉活動コーディネーター

ささいなことでも気軽に声をかけください

地域福祉活動コーディネーターとは…

暮らしの中で困りごとを抱える人たちの相談や、支援の必要な人への見守り体制を構築するために、地域のアンテナ役・パイプ(つなぎ)役として、各種団体や専門職、ボランティアと連携して、地域福祉活動の推進をはかります。



●平野区内22地域で活動中

開設時間 月曜～金曜 10時～16時(土・日・祝・年末年始を除く)

※地域により開設時間が異なりますのでお問い合わせください。

地域名	事務所	住所	連絡先	地域名	事務所	住所	連絡先
平野	平野連合会館内	平野上町2-5-22	6791-6662	長吉六反	六反会館内	長吉六反2-10-15	6701-8818
平野西	平野西会館内	平野本町1-10-12	6796-4678	長吉西部	長吉長原西第3住宅西集会所内	瓜破東8-4-19	6701-6585
新平野西	新平野西コミュニティ会館内	背戸口3-3-12	6701-2420	長吉出戸	長吉出戸防犯防災センター内	長吉出戸5-601-1	6703-6639
平野南	平野南会館内	平野南3-11-53	6705-7100	瓜破	さざ波会館内	瓜破7-2-7	6702-5600
喜連	喜連地域集会所内	喜連7-6-13	6797-7038	瓜破西	瓜破西老人憩の家内	瓜破6-2-6	6790-2240
喜連西	喜連西老人憩の家内	喜連西3-3-6	6705-2700	瓜破東	瓜破東第二住宅集会所内	瓜破東2-7-55	090-7496-2104
喜連東	喜連東地区ネットワーク事務所内	喜連東3-6-41	6797-9600	瓜破北	瓜破北連合町会事務所内	瓜破西1-5-25	6705-8500
喜連北	喜連北老人憩の家内	喜連1-8-18	6700-4100	加美	加美老人憩の家内	加美東2-9-3	6793-7206
長吉東部	長吉東部会館内	長吉六反5-10-19	6706-8431	加美南部	鞍作公園集会所内	加美南1-11-20	6792-1093
長原東	長吉長原東10・11号館共同集会所内	長吉長原東1-11-25	4302-4382	加美北	加美北老人憩の家内	加美北8-14-7	6796-3955
六反東	六反東連合会館内	長吉六反5-7-8	6790-9075	加美東	加美東老人憩の家内	加美東5-7-13	6792-3321

問合せ 統括コーディネーター(角田・島岡) ☎6795-2525



認知症ってどうなるの?

認知症は脳の機能の障がいにより起こる病気です。記憶したり、考えたり、判断する力が低下して社会生活に支障をきたすようになってきた状態をいいます。

認知症サポーター養成講座を開きます

参加費は
いずれも無料

キッズサポーター養成講座

やさしくわかりやすい子ども向け講座です
夏休みに親子で参加しましょう

対象 小学校3年生以上の児童とその保護者

日時 平成27年7月18日(土)
13時30分～15時

いずれも

定員 50名(先着順)

場所 平野区社会福祉協議会(平野区平野東2-1-30)

認知症サポーター交流会・勉強会

サポーター同士の交流とステップアップを
目指す研修です

対象 過去に認知症サポーター養成講座を受講された方

日時 平成27年9月19日(土)
平成28年1月16日(土)
いずれも13時30分～15時

平成27年度定期開催

だれでも参加できます

対象 どなたでも

日時 平成27年11月21日(土)
平成28年2月20日(土)
いずれも13時30分～15時

今年も、**出前講座はじめました。(5名以上～)**
地域の集会所や学校、商店、会社などに出張して認知症サポーター養成講座をおこないます。
お気軽にお問い合わせください。

申込・問合せ 平野区社会福祉協議会 平野区キャラバン・メイト連絡会事務局 ☎6795-2525 FAX6795-2929



金銭管理などを お手伝いします

認知症、知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が不十分な方の金銭管理をあんしんさぼーとが
お手伝いします。

家賃、福祉サービス、医療費等、必要な支払いがうまくできないと、地域で生活することが困難になります。
そんな悩みを抱えている方がおられたら、ぜひ一度あんしんさぼーとにご相談ください。

問合せ 平野区社会福祉協議会 あんしんさぼーと事業担当 ☎6795-2727 FAX 6795-1660

平野区ボランティアビューロー

精神保健福祉ボランティア養成講座 『こころのほかほか講座』を今年も開催します

こころの病気は他の人からは見えにくく、みなさんのお近くでこの病気で困っている人がいても、“どう声をかけてあげればよいかわからない”といった意見をよく耳にします。

この「こころのほかほか講座」は、精神科医師の講義や当事者による話、またこころの病を持つ方を支援されているボランティア活動の様子など、さまざまな角度からこころの病についての理解を深め、ひとりでも多くの共感者が増えることを願って開催しています。

今年は当事者理解の一環として「幻聴・幻覚」の疑似体験をプログラムに取り入れています。実際に体感してもらうことでより理解が深まることを期待しています。

① 8月25日(火)	14:00~16:00	●講演「統合失調症について」精神科医師：谷宗英先生 ●平野区保健福祉センターとは (平野区保健福祉センター) 【場所】リアルひらの2F
② 9月1日(火)	14:00~16:00	●幻聴・幻覚体験 ※人によっては気分が悪くなる場合があります。 【場所】平野区社会福祉協議会 3F 会議室
③ 9月8日(火)	14:00~16:00	●当事者の話を聞いてみよう ●ボランティア活動って? (平野区ボランティアビューロー) ●精神保健福祉ボランティアグループ「ユニコーン」活動紹介 【場所】平野区社会福祉協議会 3F 会議室
④ 9月15日(火)	14:00~15:00	●施設見学 【場所】NPO法人オリーブひらの (平野区平野元町 5-2)

【対象】市内在住・在勤で精神保健福祉ボランティアに関心のある方

【定員】先着50名 ※定員に達した場合、受付を終了いたします。

【申込み・問合せ】☎6795-2525 FAX 6795-2929 地域支援担当まで

※住所・氏名・年齢・参加動機をお伝えください。※しめ切り：8月19日(水)

【主催】

精神保健福祉ボランティアグループ ユニコーン、平野区役所・保健福祉センター、平野区社会福祉協議会・平野区ボランティアビューロー

【後援】

NPO法人オリーブひらの

精神保健福祉 ボランティアとは?

私たちの住む町には、“地域で暮らす”といったごく当たり前のことが苦手で悩んでいる方たちがいます。ボランティアとしてそんな人たちの支えとなる方が精神保健福祉ボランティアです。「こころのほかほか講座」はそんな方たちを養成します。

平野区には、「ユニコーン」という精神保健福祉ボランティアグループがあります。グループのみなさんはボランティアとしてこころの病をもつ方に寄り添い、ともに歩み、ともに学び、ともにふれあうことを目指して活動しています。「支えていたつもりが、気がつけばこちらの方がやさしさにつつまれています」とユニコーン代表者の浦尾さん。障がいを持った方の話に耳を傾け、一緒に過ごすことに楽しみを感じておられます。

ユニコーン代表：浦尾 光子さん



申込・問合せ 平野区在宅サービスセンター(にこにこセンター)内 平野区ボランティアビューロー
☎6795-2200 FAX 6795-2929 Eメール nico-nico.c@3sweb.ne.jp

金婚夫婦・95歳以上の高齢者の方へ 祝品・表彰状をお贈りします

次に該当する方は8月10日(月)までに本人またはご家族の方が、各地区社会福祉協議会会長を通じてお申込みください。

- 金婚夫婦(昭和39年9月16日~昭和40年9月15日までに結婚された夫婦)
...表彰状・記念品贈呈
- 95歳以上の方(9月15日現在)...祝品贈呈

問合せ 平野区社会福祉協議会 ☎6795-2525

共同募金の配分金は、 “地域福祉の大きな力!”

毎年実施されます「赤い羽根共同募金」にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

本会への配分金が決定し、下記のとおり各種事業をおこなう予定です。

◆平成27年度 共同募金配分金による事業(予定)◆ (単位：円)

収入	金額	支出	金額
地域配分金	4,747,698	地区社協助成金(敬老会等高齢事業等)	2,700,000
その他特別配分	588,673	団体助成金「中学生JOYJOY事業」「青少年育成事業」「手話講習会」他15事業	810,000
		区社協事業「敬老月間事業」「おもちゃ図書館」「送迎サービス事業」他8事業	1,826,371
合計	5,336,371	合計	5,336,371

※配分事業内容などは、赤い羽根データベース「はねと」で公表されています。

<http://www.akaihane.or.jp/hanett/>

善意銀行

~ご寄付ありがとうございます~

平成27年1月から5月までの間に、次の方々より、平野区社会福祉協議会善意銀行への預託をいただきました。

皆様のお気持ちに感謝いたしますとともに、区内の福祉充実のために有効に活用させていただきます。

●善意銀行への預託

《金銭預託》大阪府宅地建物取引業協会なにわ阪南支部、手芸クラブ、フランスベッド労働組合、匿名希望(2件)

《物品預託》大阪市朝日会一車いす1台、(株)小林新聞舗一車いす1台、ソフト・バレーチャリティ実行委員会一車いす3台、請願朝義一文房具、匿名希望一お米10kg

●善意銀行の払出

《物品払出》車いす：長吉六反東社協、区社協車いす貸出事業
文房具：にほんごサポートひまわり会、NPO法人J-pal

(順不同、敬称略)

※善意銀行への預託は、税法上(所得税・市民税)の寄付金控除の対象になります。

“賛助会員”募集!!

平野区社会福祉協議会は、誰もが「住み慣れた地域で、安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目的として、福祉事業を推進しています。

その活動は、委託料の他、共同募金配分金、寄付金や会費などの自主財源によって成り立っています。より充実した活動を展開できるよう、活動にご賛同いただき、賛助会員としてご協力をお願いいたします!!

年会費
個人...一口 1,000円
法人・団体...一口 10,000円
※ただし、口数に制限はありません。

直接窓口へお越しいただくか、郵便局の下記口座へお振込みください。

【加入者名】 社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会
【口座番号】 00970-8-139180

問合せ 地域支援担当 ☎6795-2525

【編集・発行】

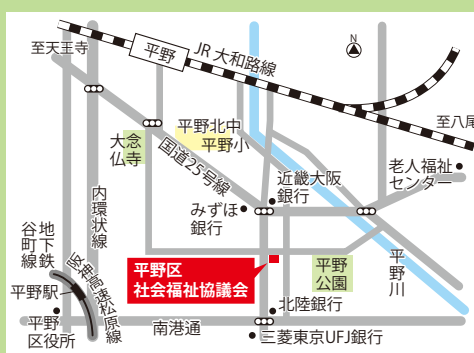
社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会

〒547-0043 大阪市平野区平野東2丁目1番30号

平野区在宅サービスセンター(にこにこセンター)

☎6795-2525 FAX 6795-2929

ホームページ <http://hirano.kusyakyou.or.jp>



今夏も慈善バザーを 開催します!

日時 8/23(日)11時~14時

場所 全興寺となり

※収益の全額を車イスとして社会福祉協議会に贈呈いたします(実績38台)

※8/20(木)まで品物(新品)の提供を受け付けます。詳しくはお問合せください。

(株)小林新聞舗 ☎6799-0363 (松沼)